

第6回緑豊建設杯 U-9 サッカー大会

1. 主 旨 キッズ年代のサッカー少年が、今大会を通じて、サッカーの基礎技術を学ぶとともに、サッカーを楽しむ心を養う。そして、仲間とのふれあいの中で、友達の輪を広げる大会を目指す。
2. 主 催 苫小牧地区サッカー協会、緑豊建設株式会社
3. 後 援
4. 主 管 苫小牧地区サッカー協会第4種委員会
5. 協 賛
6. 期 日 9月23日(土)、24日(日)
7. 会 場 緑ヶ丘公園サッカー場及び陸上競技場
8. 参加資格
 - ①「参加チーム」は今年度に(公財)日本サッカー協会第4種または女子(小学生)に加盟したチームでU-9で構成されたチームであること。
 - ②「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。尚、女子登録の選手が移籍手続きを行うことなく、4種チームから参加する事を認める。
 - ③チーム所属選手の人数が少ないチームは、合同チームでの出場を認めるが、次の全ての条件に該当していなければならない。
 - (ア) 合同するチームは、今年度に(公財)日本サッカー協会第4種または女子(小学生)に加盟したチームであること。
 - (イ)「参加選手」は、合同するチームに所属する選手であること。
 - (ウ) 極端な勝利至上主義を目的とする合同チームでないこと。
 - (エ) 合同チームとしての参加を代表者会議で承認を受けること。
 - ④引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。
 - ⑤「参加チーム」は必ず「傷害保険(スポーツ安全協会傷害保険)」に加入していること。
 - ⑥参加選手は健康であり、且つ大会参加に関する親権者の同意を得た者でなければならない。
9. 競技規則
 - (1)次に掲げる事項以外は、(公財)日本サッカー協会制定の本年度「サッカー競技規則」による。
 - ①フィールドの大きさは下表のとおりとし、ゴールは少年用(5m×2.15m)とする。
 - ②使用球は公認球4号ボールとする。
 - ③チーム編成は指導者4名、選手については人数の制限をしない。
 - ④登録選手全員が主審の許可を得て自由に交代することができる。これは、「交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。」ことをいう。
 - ⑤競技者の数は8人(内1名はGK)とし、6人未満となった場合は不成立とする。
 - ⑥スパイクシューズは危険を避けるため、取り替えポイントでないものとする。
 - ⑦試合時間は全て24分とし、ハーフタイムのインターバルは全て3分とする。
 - ⑧キックオフ、フリーキック、ペナルティーキック、コーナーキックの際、インプレーになるまで相手競技者はボールから7m以上離れる。
 - ⑨本大会において退場させられた者は次の1試合に出場できず、以降の処置については規律・フェアプレー委員会で決定する。また、大会期間中に警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。

10. 競技方法

(1) 競技方法は次のとおりとする。

- ① 出場チームを6ブロック（1ブロック3チーム）に分け、予選リーグを行う。
- ② 予選リーグ各ブロック1位及び2位の成績上位2チームの計8チームが決勝トーナメントへ進出する。予選リーグで2位及び3位のチームは交流トーナメントへと進む。
- ③ 予選リーグにおける順位の決定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。
 - 【1】 全試合の得失点差（総得点－総失点）
 - 【2】 全試合の得点
 - 【3】 当該チーム同士の対戦成績（勝敗）
 - 【4】 【1】～【3】の全項目において同一の場合は、PK方式（3人）にて勝者を決定する。
- ④ ワイルドカードの進出チーム決定方法は、以下の項目に従い順位を決定する。
 - 【1】 全試合の勝点
 - 【2】 全試合の得失点差（総得点－総失点）
 - 【3】 全試合の総得点
 - 【4】 【1】～【3】の全項目において同一の場合は、PK方式（3人）にて勝者を決定する。
- ④ 決勝において、試合時間内に勝敗が決しない場合には6分間の延長（ハーフタイムのインターバルはなし）を行い、なお勝敗が決しない場合にはいわゆるPK方式（3人）にて勝者を決定する。

11. 組合せ フリー抽選により決定する。

12. 審判 主審と補助審判の2名で運営する。

13. その他

- ① 試合開始30分前に本部にてメンバー表の提出とユニフォームチェックを行うこと。
- ② 選手の保護者・関係者のマナー遵守（路上駐車、喫煙マナー、会場内での全ての言動、保護者・関係者を含めた「チーム内」において排出されるゴミ）については、チーム責任とする。
- ③ 帯同審判で大会を運営するので、各チームは審判割り当てを遵守すること。
- ④ 天災等による中止の決定は事業委員会で行い、連絡は事務局より行う。連絡のない場合は決行する。
- ⑤ GKのビブス対応を可とする。（沢山のポジションを経験するため）

14. フィールドの大きさ

